

編集後記

流域圏学会誌の第4巻1号をお届けします。編集・出版委員会委員長を担当しております高知高専の岡田です。

本号では、巻頭言として本学会の松下会長による「流域圏学会 発足六周年を振り返る」つぎに、総説として「気候変動の影響と適応策」、「RECCA-Kochi プロジェクト」、「災害マネジメントシステム」に関する3編が掲載されています。さらに、「日本未来デザインコンテスト」、「平成28年4月熊本地震」、「チベット・アッサムについての流域紀行」に関する3編の寄稿をいただきました。

最後に、本学会の総会・学術研究発表会のユースセッションにて3年連続でご発表いただいた高知県立高知工業高等学校と安芸桜ヶ丘高校から、地域に根ざした防災・減災活動の取り組みが紹介されています。

今後も流域圏学会誌を充実させていく上で、会員の皆様には本学会にふさわしい研究成果や解説、総説等の積極的な投稿をお願いいたします。

(編集・出版委員会 委員長 岡田将治)